２０２２年５月　第６０号

市立室蘭総合病院　広報誌

くじらんネット

病 院 の 理 念

おもいやりの心がかよう病院

病院の基本方針

・信頼される医療を持続的に提供します。
・自治体病院としての役割と責任を担います。
・経営の健全化と効率化に努めます。

ご　挨　拶

病院事業管理者　新井（あらい）　一（はじめ）

令和４年４月１日付で室蘭市病院事業管理者を拝命いたしました。開設者である市長より病院事業の経営・運用を任されるとともに、市立病院としての使命を果たし、地域住民の皆さんの健康と福祉の増進を担うことの重責に、身の引き締まる思いを感じております。金戸前管理者の努力と功績を発展させていけるよう取り組んでまいります。

令和２年の年明けから新型コロナウイルスの対応を行い、その後の感染拡大を受けて、北海道と連携しながら医療体制の確保に努力して参りました。当院は感染症指定病院であり、重点医療機関としてコロナ対応にあたる一方で、一般診療も継続するよう院内での病床運用の変更を行いながら、全職員で力を合わせて頑張ってきたところです。

しかし、このような感染症などの対応にも、医師や看護師など資格を持った職員の力と数が必要です。もちろんそれ以外の職員も同様です。「人材」私は「人財」と思っておりますが、大事な資産です。それと同時にそれぞれが持っている力を存分に発揮できる「環境」も重要です。私の優先すべき仕事の一つとして、まず「人材」を集めること、そして「人財」の力を最大限に発揮できる環境を「提供」することがあります。その中で職員が協力をして業務の効率化などを行いながら、満足して働ける環境を自分たちで「創る」ことが人財確保につながると考えております。

３病院の協議会では、現在それぞれが持っている医療機能を今後も失うこと無く、どう継続していくかが重要です。各病院それぞれで1,000人近くの職員が毎日一生懸命患者さんの命と健康を守るために働いています。それもこの地域の大事な「人財」であり資産です。３病院が協力して力を結集していくことが、地域医療を守り大事な資産である「人財」を守ることにもなります。様々な視点で意見交換をし、良い方向に進めていけるよう努力していまいります。

現在、医療を取り巻く環境は非常に厳しく、さまざまな課題も山積しておりますが、これらを解決していきながら、地域の医療機関との連携も強化し、地域完結型医療にもしっかり貢献していきます。

今後も病院職員一丸となって「思いやりの心がかよう病院」の理念を実践し、地域住民の皆様から信頼され愛される病院づくりに精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

診療科の紹介

部　長
佐藤　修司（さとう　しゅうじ）

部　長
本川真美加（もとかわ　まみか）

科　長
永縄由美子（ながなわ　ゆみこ）

内科

総合診療科では、不明熱などで何科を受診すればよいかわからない方を対象としています。緊急性のある方には、予約の有無に関係なく状況に応じて対応させていただき、必要な診療科へご紹介いたします。

循環器科では、心疾患や脂質異常症などの生活習慣病を中心に循環器疾患全般の外来診療を行っています。

緩和ケア外来では、病気とその治療などに伴う体や心のつらさ、不安や気分の落ち込みなどの心の問題、仕事や経済面などの社会的問題などを軽減し、その人らしい生き方ができるよう、病気の早い段階から患者さん、ご家族とケアを行っていきます。

院長補佐
清水　晴夫（しみず　はるお）

副部長
伊早坂 舞（いそさか　まい）
R4.4.1より着任しました

医　長
大和田 紗恵（おおわだ　さえ）
R4.4.1より着任しました

医　長
一柳亜貴子（いちやなぎあ　きこ）

医　員
小野寺優奈（おのでらゆうな）
R4.4.1より着任しました

消化器内科

内視鏡システム等の医療機器は常に最新の機種をそろえ、消化器疾患(食道、胃、小腸、大腸、肝臓、胆道、膵臓)と貧血などの血液疾患、その他、症状の安定している高血圧症、糖尿病、脂質異常症、等の生活習慣病等、患者さんに苦痛の少ない安全な検査や治療を受けていただけるよう努力しています。

消化器疾患は内視鏡治療・薬物治療などを中心に行っていますが、外科治療が必要と判断される場合は、外科・病理医との連携による治療を行っています。血液疾患に対しては貧血や悪性腫瘍などの診断・治療を行っています。非外科治療の悪性腫瘍(がん)に対しては、入院や外来で放射線治療・化学療法(抗癌剤、分子標的治療)、緩和治療を行っています。また訪問診療にも取り組んでいます。

循環器内科

狭心症、発作性不整脈、急激な血圧上昇(高血圧性脳症、高血圧性心不全)などの急性疾患から、慢性の心不全、心房細動、また、脂質異常症などの生活習慣病と幅広い領域を対象としています。

部　長
宮崎　義則

糖尿病内科

血糖の管理だけでなく、糖尿病の合併症である血管障害の発症・進行の予防に努めると共に糖尿病で頻度の多いとされる感染症・癌・皮膚疾患・骨折の診断・治療の為に他科専門医との連携に努めております。

医　長
長尾　喬生
R4.4.1より着任しました

医　員
槌本　朱里
R4.4.1より着任しました

呼吸器内科

肺炎、間質性肺炎(肺線維症)、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、肺癌、肺結核などの病気の診断・治療、健康診断などで胸部レントゲン写真に異常を発見された方の精査も行っています。 検査や治療は可能な限り外来で進めてまいります。また、最新の超音波気管支内視鏡や局所麻酔下に行う胸腔鏡などを導入しております。

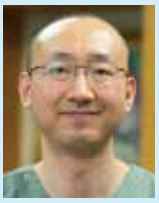
科　長
伊藤　格

医　員
根岸美紗希
R4.4.1より着任しました

嘱託医
伊藤　洋樹

眼　科

白内障や緑内障、網膜硝子体疾患をはじめとする眼科疾患全般について診療しています。また、札幌医科大学付属病院との迅速な診療連携を行っております。



医局長
加藤　隆一

医　長
豊田　朋弘
R4.4.1より着任しました

泌尿器科

腎癌、副腎、尿管、膀胱、前立腺、陰茎、精巣などの疾患、生まれつきの泌尿器の病気、尿失禁、勃起不全などを診療します。特に泌尿器癌、排尿障害、尿路結石、泌尿器感染症などの症例が多く、性機能障害も特別外来枠を設けて診療しています。

副院長 石川（いしかわ） 一郎（いちろう）
副部長 森田（もりた） 智慶（ともので）
科　長 早川（はやかわ） 光（ひかる）
医　長 堀田（ほりた） 和志（かずし）
R4.4.1より着任しました

整形外科

治療を行なっている疾患部位は、大きく分けて上肢、下肢、脊椎です。どの部位も変性疾患、外傷を含んでいますが、その他に各部位の腫瘍も扱っています。

またスポーツ外来、膝外来、・装具外来の専門外来診療もおこなっております。

副院長 大山（おおやま） 浩史（ひろし）
部　長 小浜（こはま） 郁秀（いくひで）

脳神経外科

一刻を争う緊急疾患（脳血管障害や脳卒中、頭部外傷や脊髄損傷など）には24時間対応し、必要な場合は昼夜を問わず緊急手術を行っています。 また、脳や脊椎脊髄疾患及び末梢神経疾患を幅広く診断・治療しています。

認知症専門医による「もの忘れ外来」を開設しています。認知症やもの忘れの悩みを抱えた方を対象とした専門の窓口です。ご予約の上受診ください。

副院長 佐々木（ささき） 賢一（けんいち）
部　長 西舘（にしだて） 敏彦（としひこ）

副部長 宇野（うの） 智子（さとこ）
副部長 河野（こうの） 剛（つよし）
医　員 佐橋（さはし） 倭（やまと）
R4.4.1より着任しました

外科・消化器外科

消化器（食道、胃、小腸、大腸、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓）の外科は、がんを中心に、消化器内科と連携して消化器病センターとして診療にあたっており、消化器内科が検査（診断）を担当し、当科が手術（治療）を担当します。その他、乳腺疾患、ヘルニア（=脱腸）、肛門疾患（=痔）など、診断から治療までの全てを当科が担当します。

また、ストーマ外来、肛門専門外来、乳腺専門医外来もおこなっております。

部　長 志藤（しどう） 光男（みつお）
部　長 吉田（よしだ） 悟（さとる）

放射線科

放射線科には、放射線治療と画像診断を担当する医師がおります。リニアック(放射線治療装置)により正確で患者さんにやさしい治療をおこなっています。画像診断には、CT、MRI、核医学検査などにも応じています。

科　長
上川　康友（かみかわ　こうすけ）

医　長
草地　麻実（くさち　まみ）

医　長
小野　鉄舟（おの　てっしゅう）

医　長
佃　悠輔（つくだ　ゆうすけ）

医　長
三戸麻友紗（みとまゆさ）
R4.4.1より着任しました

医　員
平井　弦（ひらい　げん）

精神科

精神疾患全般に対する診療を行っています。主に薬物治療と精神療法が中心となりますが、医師による診察だけでなく、看護師、作業療法士、臨床心理士、精神保健福祉士がチームとなって精神科デイケア、作業療法、訪問看護などを行っており、リハビリテーションの充実を図って社会復帰に取り組みます。

また、認知症の鑑別診断を行う、ものわすれ検査入院を行っています。専用個室へ入院（2泊3日）していただき、短期集中で検査を行います。検査内容は、血液検査、胸部レントゲン、心電図、脳波、頭部MRI、SPECTとなっており、退院2週間後を目途に外来を受診していただき、検査結果、診断結果をご説明いたします。

外来、ものわすれ検査入院は予約制となりますので、初めて受診をされる方はまず精神科外来に電話で相談をお願いします。

嘱託医
荻野　元子（おぎの　もとこ）

嘱託医
太田　雄子（おおた　ゆうこ）

産婦人科

週2日、水曜日午前と午後、木曜日午前の婦人科外来を行っております。水曜午後はトマト外来、プチトマト外来を行っております。

なお、当院での手術はおこなっていないため、手術を要する場合には他院への紹介となります。

嘱託医
今　久子（こん　ひさこ）

麻酔科（ペイン外来）

ペイン外来は「痛み」の治療を専門とする外来です。急に生じた痛み、長く続く痛みに対しその原因を正確に見つけなければ、適切な治療に結びつきません。

ペイン外来では患者さんとの面談を大切にすることで、より良い診断と治療を目指しております。

科　長
大久保絢香（おおくぼあやか）

皮膚科

アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎（かぶれ）、手湿疹、虫刺されなどの湿疹皮膚炎、尋常性座瘡（にきび）、足白癬（水虫）、帯状疱疹（ヘルペス）、伝染性膿痂疹（とびひ）、蜂窩織炎などの感染症、陥入爪（巻き爪）をはじめとする爪のトラブル、脱毛症、皮膚潰瘍・褥瘡、尋常性乾癬など皮膚のトラブル全般にわたり診察いたします。薬物療法の他に紫外線療法、アレルギー検査、皮膚生検、皮膚腫瘍切除など随時行っています。

また、専門外来として、美容皮膚科外来（保険適用外）もおこなっており、シミ・アザに対するレーザー治療（一部、保険適応）、男性型脱毛症の内服治療なども保険適用外で行っています。

院　長
髙橋　典之（たかはし　のりゆき）

呼吸器外科

胸腔鏡手術による肺・縦隔・胸壁など胸部疾患の治療を行っています。独自の呼吸機能評価法（解剖学的残存肺容積率ARVRによる評価法1）により術後の呼吸機能評価を予測し、手術後のADL（日常生活動作）に支障が起こらない術式を患者さんと共に考えながら術前・術後の治療を行っております。

嘱託医
大塚 千久美（おおつか　ちぐみ）

神経内科

主に神経に原因を有する病気を診断し内科的に治療する治療科です。神経は、中枢神経（脳と脊髄）と末梢神経に分けられます。これらの神経が障害されることにより、「手足に力が入らない」、「上手く歩けない、ふらつく」、「めまい」、「しびれ」、「言葉がでにくい、もつれる」、「物忘れ」、「頭痛」など様々な症状が出現します。気になる症状のある方は是非一度受診してください。

副院長
今　信一郎（こん　しんいちろう）

科　長
小西　康宏（こにし　やすひろ）

臨床検査科

病理医って御存知ですか？
顕微鏡を使って病気の診断をしています。

研修医
小熊　倫子（おぐま　ともこ）

部　長
下舘　勇樹

嘱託医
本田　尚典

嘱託医
村上　仁志

麻酔科

手術室での麻酔だけではなく、救急や災害医療にも取り組んでいます。

耳鼻いんこう科

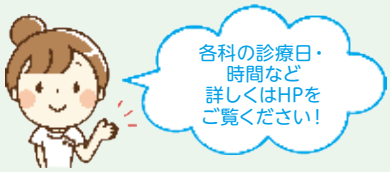
咽頭炎や、鼻、副鼻腔炎などの急性疾患、その他耳鼻いんこう科一般を診療致します。

心臓血管外科

心臓、大血管、末梢血管などの疾患に対し外来治療を行っています。

小児科

まずは慢性疾患の定期受診、定期処方やセカンドオピニオン等、症状や悩みから受診科や受診施設で迷われている方のお役にたてる事から始めたいと考えております。



https://www.city.muroran.lg.jp/main/org8400/　検索

市立室蘭みなと診療所

診療所 所長
佐久間司郎

みなと診療所は平成23年に室蘭市立の診療所として開院しました。

CT装置を備え総合的に内科診療を行っており、必要に応じて近隣の医療機関での検査、各診療科への診察を依頼し連携をはかっています。

一般健診、企業健診、船員健診、予防接種なども行っており、スタッフ一同地域の皆様の健康管理にも取り組んでいます。

主に進学・就職・旅行等に必要な一般健康診断と胃がん健診、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診（クーポン券利用を含む）、肺がん検診、前立腺がん検診、特定健康診査、国保ドックについては、市立室蘭総合病院に代わり受付、実施していますので、お気軽にお問い合わせください。

診療時間
月～金曜日　／　9：00～11：30
13：00～16：00
休診日／土曜日・日曜日・祝祭日

〒051-0022　室蘭市海岸町1-103　**TEL0143-23-3710**

お知らせ

入院患者さんへのお荷物受渡しについて

病棟へのお荷物等の受け渡しを制限させていただき、
新たに、お荷物受け渡しサービスを行っています。

入院病棟への直接の受け渡しを制限しております

お荷物受け渡しサービス（完全予約制）

ご家族と患者さんのお荷物の受け渡しを、１階総合案内横、
鍵付き専用ロッカーにてお預かりいたします。

ご利用時間　平日14:00～16:00

ご利用方法

① 荷物を持参（受取り）したい日時を、入院病棟へご予約ください

代表電話 0143-25-3111（入院している病棟へ）※平日１４:00～１６:00
・持参日当日の予約は出来ませんので、日にちに余裕をもってご予約ください

② 予約した持参日時に、総合案内へ荷物をご持参ください

- ロッカーの鍵をお渡しします
- ロッカーにお荷物を入れ、鍵を総合案内へご返却ください
- 患者さんからのお荷物もご指定のロッカーに保管しております

※病院都合によりお荷物をお持ち頂く場合は、総合案内へその旨お伝えください
※食料品や貴重品、多額の金銭等はお預かり出来ません

YouTube

市立室蘭総合病院
公式YouTube
チャンネル
公開中！！

市立室蘭総合病院　広報委員会
〒051-8512
室蘭市山手町3丁目8番1号
事務局総務課
TEL (0143) 25-3111 FAX (0143) 22-6867
http://www.city.muroran.lg.jp/main/org8400/